

平成 28 年度みきっ子未来応援協議会 家庭・地域・学校教育部会 次第

日時 平成 29 年 1 月 26 日 (木)

19:00～20:30

場所 三木市役所 5 F 大会議室

1 開会あいさつ

2 部会長、副部会長紹介

3 委員自己紹介

4 協議事項 「子どもたちのスマホ等インターネット端末の使用について」

(1) 事例及び現状

・市内中学校のネット利用アンケート結果について

・ネットパトロールについて

(2) 家庭、地域、学校の連携

5 その他

6 閉会あいさつ

青少年センター報告資料

H29. 1. 26

青少年センターが取り組む青少年の健全育成に係る事業

(1) 青少年の非行・被害防止に向けた補導活動

- ・ 各地域における班活動として、地域の巡回補導の実施
- ・ 北播磨全域の補導委員が統一して活動する巡回補導の実施
- ・ 三木警察署と協働した街頭補導活動の実施
- ・ 役員と各班員が協力する深夜補導活動の実施
- ・ 大宮や岩壺神社祭礼、戎神社、金剛寺春祭り、みっきい夏まつり、各地域で行われる神社祭礼や納涼大会、文化祭等での補導活動の実施

(2) 児童・生徒等の見守り活動

- ・ 人の目の垣根隊」会員が、各小学校区毎に活動
- ・ 無理のない個々の活動をお願いしている
- ・ 区長協議会や老人会等で個別の説明会を行い会員募集を行っている
- ・ 毎年「広報みき」3月号に掲載すると共に、市内幼・小学校の保護者宛に募集用紙を配布、公共施設に募集用紙を置き、受付期間を設けず年中募集
- ・ 青色パトロール車による下校児童の見守り巡回活動の実施

(3) 青少年健全育成啓発活動

- ・ 小・中PTA女性役員や更生保護女性会の協力を得たママさんパトロールの実施
- ・ 三木防犯協会と協働した青少年健全育成への啓発活動の実施
- ・ 車両に「子ども安全安心パトロール中」のマグネットシールを貼った見守り活動
- ・ 市内に8ヶ所設置した白ポストに投函された青少年に悪影響を与える図書類を、女性補導委員と共に回収する

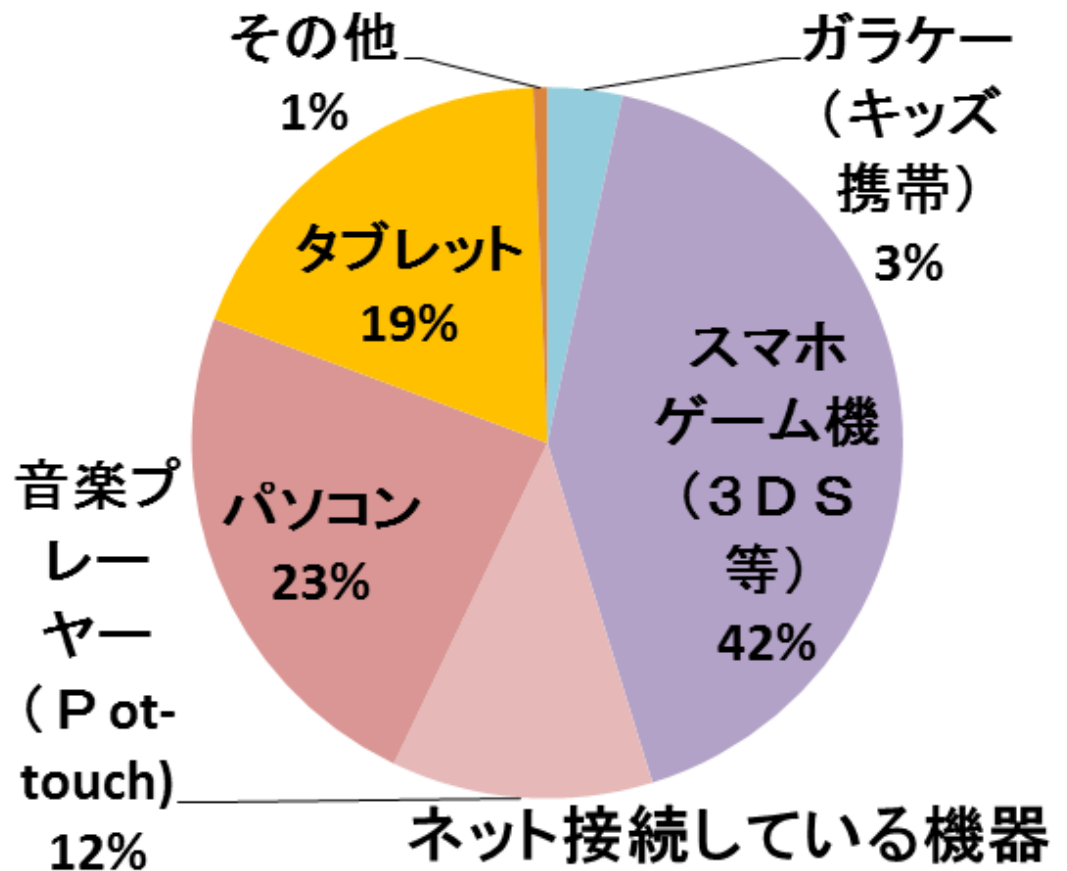
(4) 児童・生徒のネットによる問題事案・被害防止に向けた「ネット見守り隊」事業

- ・ ツイッターやフェイスブック等のインターネット上に掲載された書込みの中で、小・中学校の児童・生徒を対象として検索し、ネットいじめや人間関係に影響を与える、或いは問題と思われる。事案については、学校教育課を通じて関係学校へ報告し対処している。

三木市中学生の現状 (1964名対象のアンケート結果から)

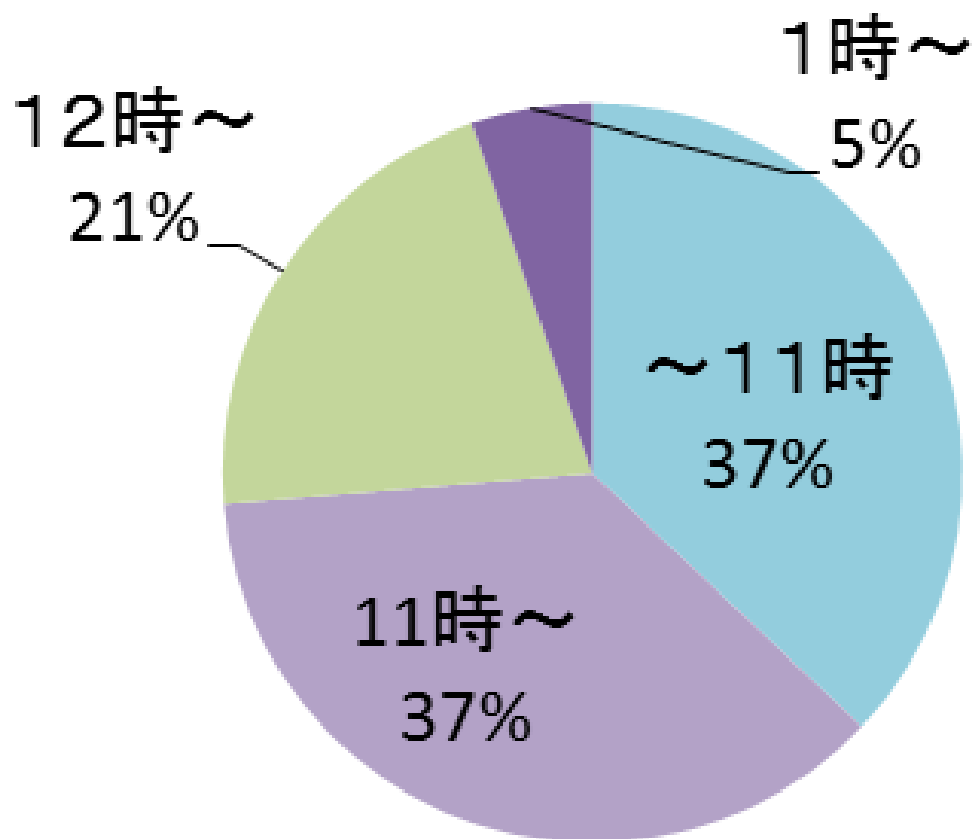
インターネットに接続できる機器の使用率 89%
(1736人)

問7	一番長く、ネット接続しているもの	件数
1	ガラケー (キッズ携帯)	28
2	スマホ ゲーム機 (3DS等)	1081
3	音楽プレーヤー (Pot-touch)	142
4	パソコン	229
5	タブレット	240
6	その他	16
	未記入	210
合計 (人/%)		1946



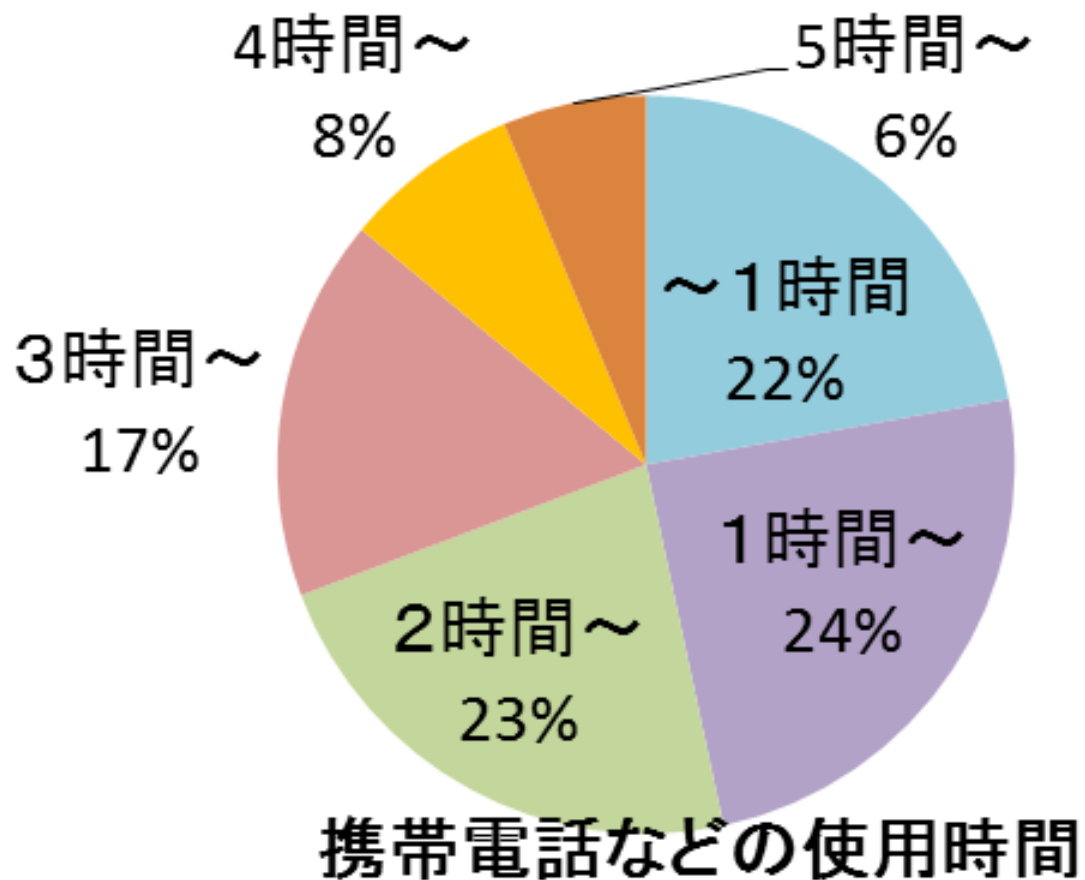
就寝時間23時以降 62%

問1	何時に寝ますか	件数
1	～1 1時	707
2	11時～	700
3	1 2時～	402
4	1 時～	101
	未記入	36
合計 (人/%)		1946



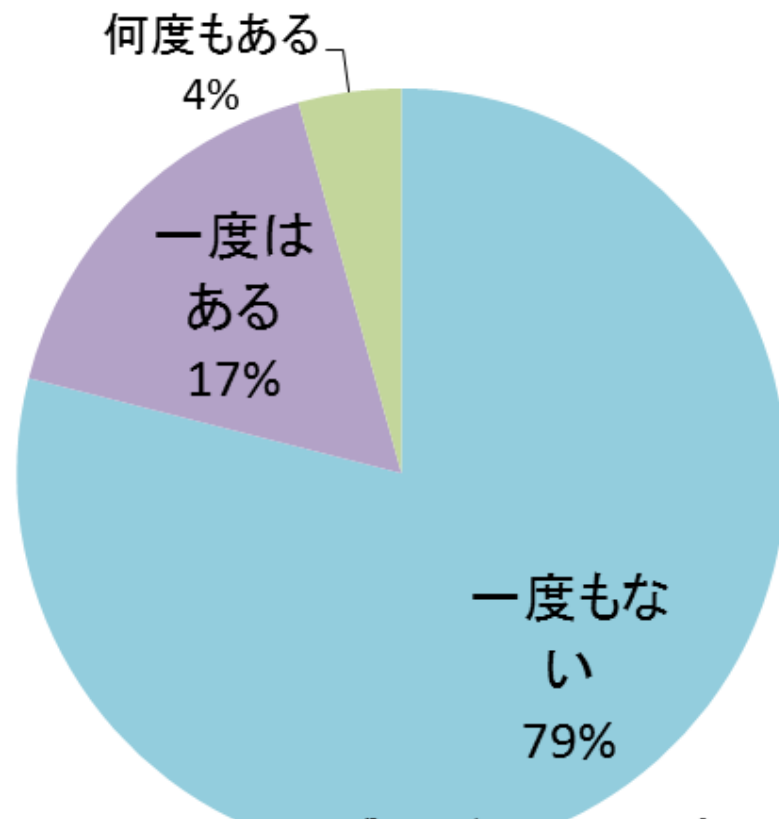
携帯電話の使用時間

問9	携帯電話などの使用時間	件数
1	～1時間	384
2	1時間～	424
3	2時間～	392
4	3時間～	290
5	4時間～	134
6	5時間～	109
	未記入	213
合計 (人/%)		1946



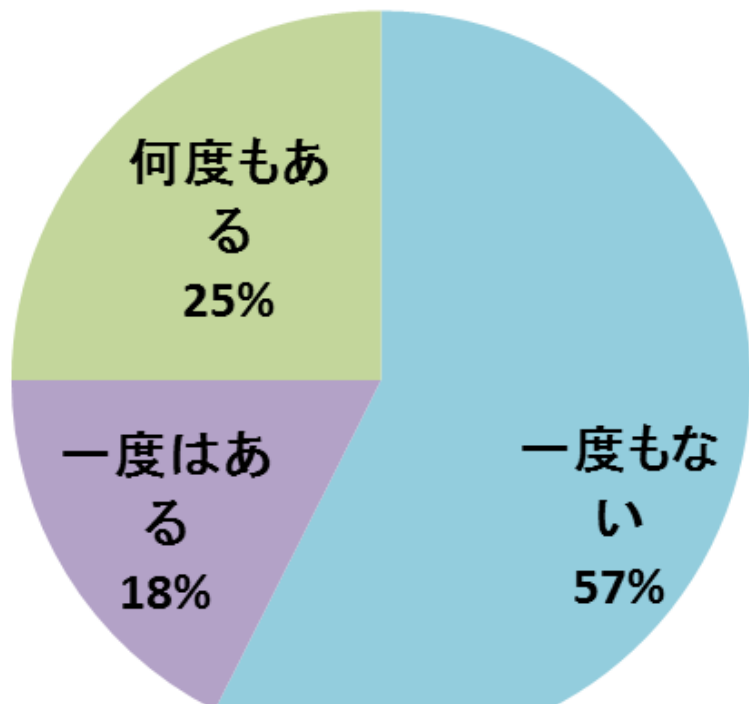
ネット上でトラブルになったことあり 19%

問13	ネット上でケンカやトラブルあり	件数
1	一度もない	1371
2	一度はある	290
3	何度もある	75
	未記入	210
合計 (人/%)		1946

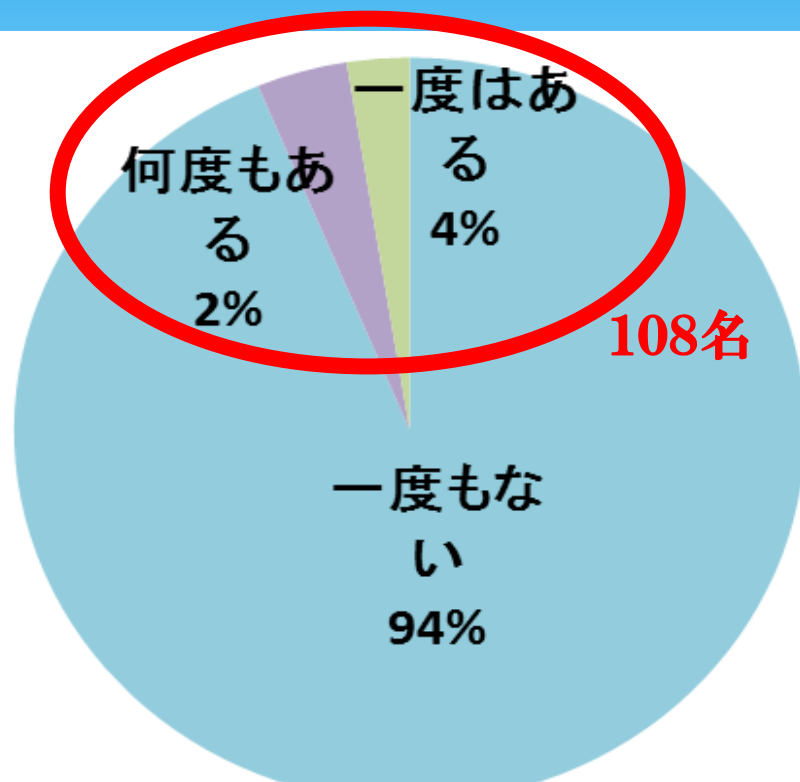


ネット上でケンカやトラブルになったことはありますか？

会ったことがない人とネット上でやり取りした ことあり 38%



会ったことがない人とネット上でやり取りした
ことはありますか？



ネットで知り合った人と実際に会ったこ
とはありますか？

ルールを決めている

問17-1	①保護者とのルール	件数	%
1	決めている	1058	54%
2	決めていない	671	34%
	未記入	217	11%
合計 (人/%)		1946	100%

問17-2	②自分の中でのルール	件数	%
1	決めている	966	50%
2	決めていない	748	38%
	未記入	232	12%
合計 (人/%)		1946	100%

三木市の取組

◇ 中学校：①生徒向け研修会

(兵庫県サイバー犯罪課等の協力)

ネット利用の危険性について

②各校生徒会代表者によるネットサミット

◇ 小学校：①親子人権研修会等での講演会

(兵庫県警サイバー犯罪課等の協力)

保護者も含めて考える機会

②ネット利用教室

ネット利用の危険性について

今年度の取組の方向性

中学校：現状からできることを自分たちで考える→「自律」

小学校：知ることから自分のこととして考える→「自覚」

インターネット環境において自分の置かれている状況や
周囲との関係性を意識し、適切な判断ができる力の育成

危険だから使わない

→ 危険性を理解し適切に利用する。

三木市中学生ケータイ・スマホサミット

市内中学校8校より代表3名ずつが参加し、ケータイ・スマホ利用の長所、短所を整理しながら、自分たちの問題点を話し合い、発表する。



三木市中学生ケータイ・スマホサミット



中学生ケータイ・スマホサミットの成果

【サミットの発表より】

- スマホには便利な部分もあるが、トラブルにつながる危険性も多くあるので、使い方に注意しないといけない。
- 依存性があるので、ゲームやSNSのやりすぎに注意

【中学生が三木市ネット利用3か条を考案】

- 時間守って、いい夢みるよ
～終わる時間を決めて、睡眠不足にならないようにしよう～
- 既読無視を無視しよう
～既読無視が気にならないくらい、ふだんから仲良くしよう～
- あっ美人?! 出会った時のショック大
～ネットには嘘もあります。だまされないようにしよう～

三木市小学生ケータイ・スマホ教室

市内各小学校に、一般財団法人ソーシャルメディア研究会からの講師を招きケータイ・スマホ利用に関する注意点を聞く。また、警察署員の方から助言をもらいながら、自分たちの問題として捉える。



三木市小学生ケータイ・スマホ教室



小学生ケータイ・スマホ教室の成果

【教室の感想より】

- ネットの怖さはわかっていたつもりだったが、この教室で改めてネットの持つ怖さを感じた。（スマホを持たない6年女子）
- スマホの使い方を少し誤るだけで、大変な事件に巻き込まれたり、将来に関わることもあるので、何かあれば家族に相談し、正しく使っていきたい。（スマホを持つ6年男子）

【保護者の感想】

- 定期的に使用についての話をし、安心して利用できるように家庭でも指導を続けていこうと思っています。
- ネット環境が手軽になっているため、便利さばかりに目がいってしまっけれど、正しく使わないと本当はとても怖いということをしっかり覚えておいてほしいと思います。
これを機会に、もう一度しっかり話し合いたいと思います。

教育委員会としての支援

各校のこれまでの取組を踏まえて、

・学校間をつなぐ。・校種間をつなぐ。・家族をつなぐ。



今後の課題

- 中学生サミット：三木市ネット利用3か条の作成
三木市全体で、ネットの適切な利用を推進
- 校種間連携：中学生から小学生へ伝達
中学校で考えた内容を、中学校区の小学校へ伝達し、
小中学校の連携を図る



キーワード

自分たちの手で！

来年度、
ある程度の
形に！